保全用水清流確保
について

金沢市用水保全審議会について

１．審議会根拠法令
　金沢市用水保全条例　平成８年４月１日施行

２．目的
　藩政時代から金沢のまちを網の目のように流れ、市民生活に様々な恵みをもたらしてきた用水を、市民とともに保全することにより、本市固有の用水環境をはぐくみ、貴重な残産として後代に継承する。

３．審議内容
・保全用水の指定について
・用水ごとの保全基準について
・その他用水保全に関する事項について

４．過去の審議会
　平成８年１０月：第１回　～　平成２８年８月：第２８回

保全用水の指定について

本市の用水は最古の用水である大野庄用水や辰巳用水、鞍月用水など全部で55用水、延長は150ｋｍに及ぶ。そのうち、21用水、総延長63.0ｋｍを保全用水として指定。

４つの基本方針「用水の景観に関する事項」、「開きょ化の促進に関する事項」、「清流の確保に関する事項」、「用水の利用に関する事項」に基づき、用水ごとに保全基準を策定。

第１次指定（平成９年６月）	辰巳用水、鞍月用水、大野庄用水、中村高畠用水、泉用水、寺津用水
第２次指定（平成１０年６月）	長坂用水、小橋用水、中島用水、旭用水、金浦用水
第３次指定（平成１２年１２月）	九人橋川、源太郎川、母衣町川、勘太郎川
第４次指定（平成１５年６月）	小坂用水、樋俣用水、大桑用水
第５次指定（平成１７年１２月）	雀谷川、沼田川
第６次指定（平成１８年１２月）	河原市用水

本市の取り組み

	条例等	整備工事	その他
H8 H8～H17	用水保全条例制定 第１次～第６次保全用水指定 及び保全基準・要綱策定		創業期 （保全に向けた根拠等整備）
H6～H16 H18～H25		鞍月用水整備工（L=1.5km） 大野庄用水整備工（L=1.7km）	成長期 （開渠化の促進）
H21 H22 H19～H29	歴史的風致形成建造物指定 辰巳用水国史跡指定	惣構跡復元整備（４箇所）	成熟期 （歴史遺産の価値づけ）
H30～		まちなか辰巳用水整備 美大前辰巳用水整備	安定期 （維持管理＆最小限の整備）

安定から更なる成長に向けて

①修景整備済みでありながら、水が流れていない区間の解消（清流確保）

②新たな魅力の創出や発信

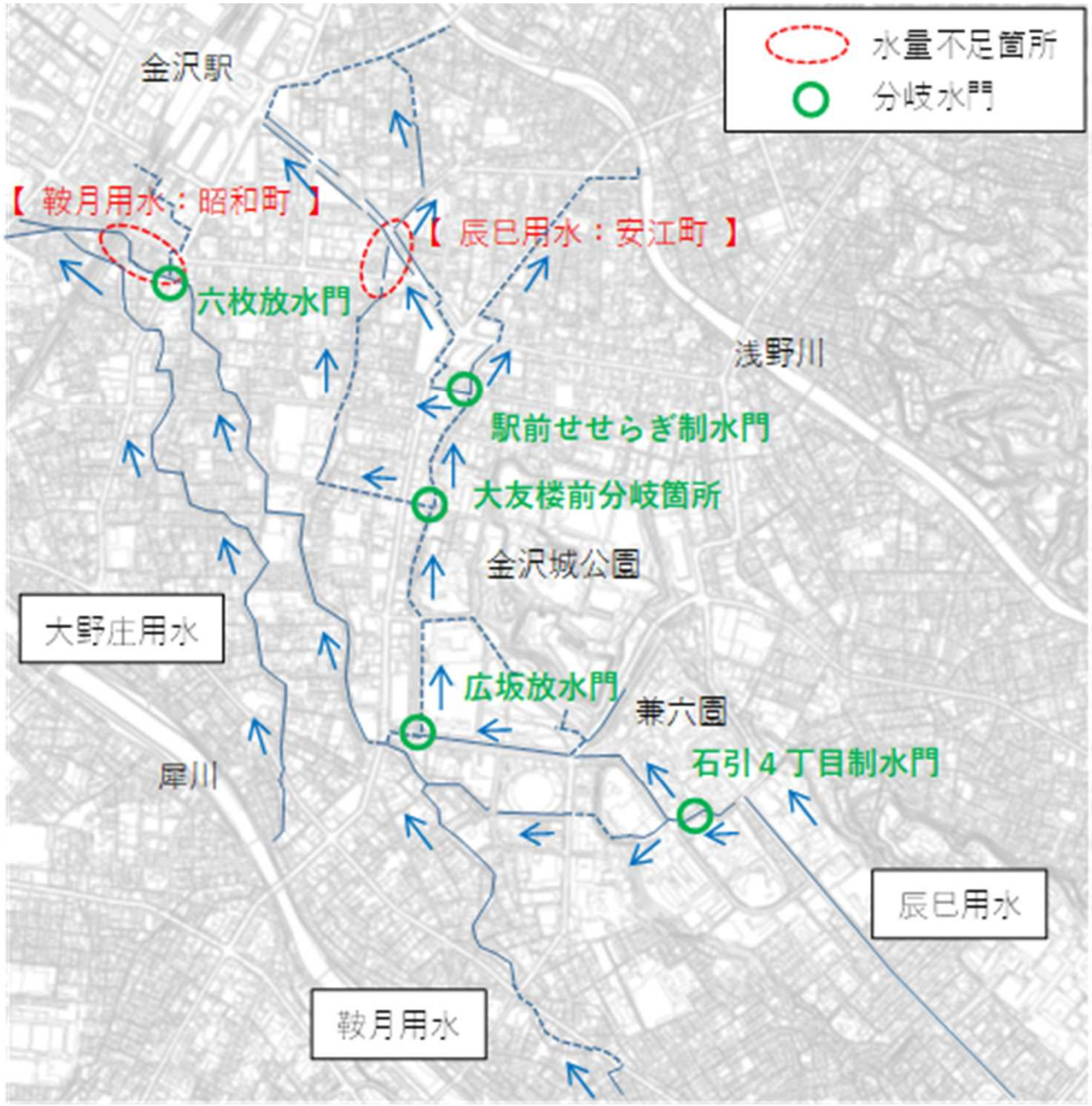
水が流れていない区間

鞍月用水：昭和町

水が流れていない区間

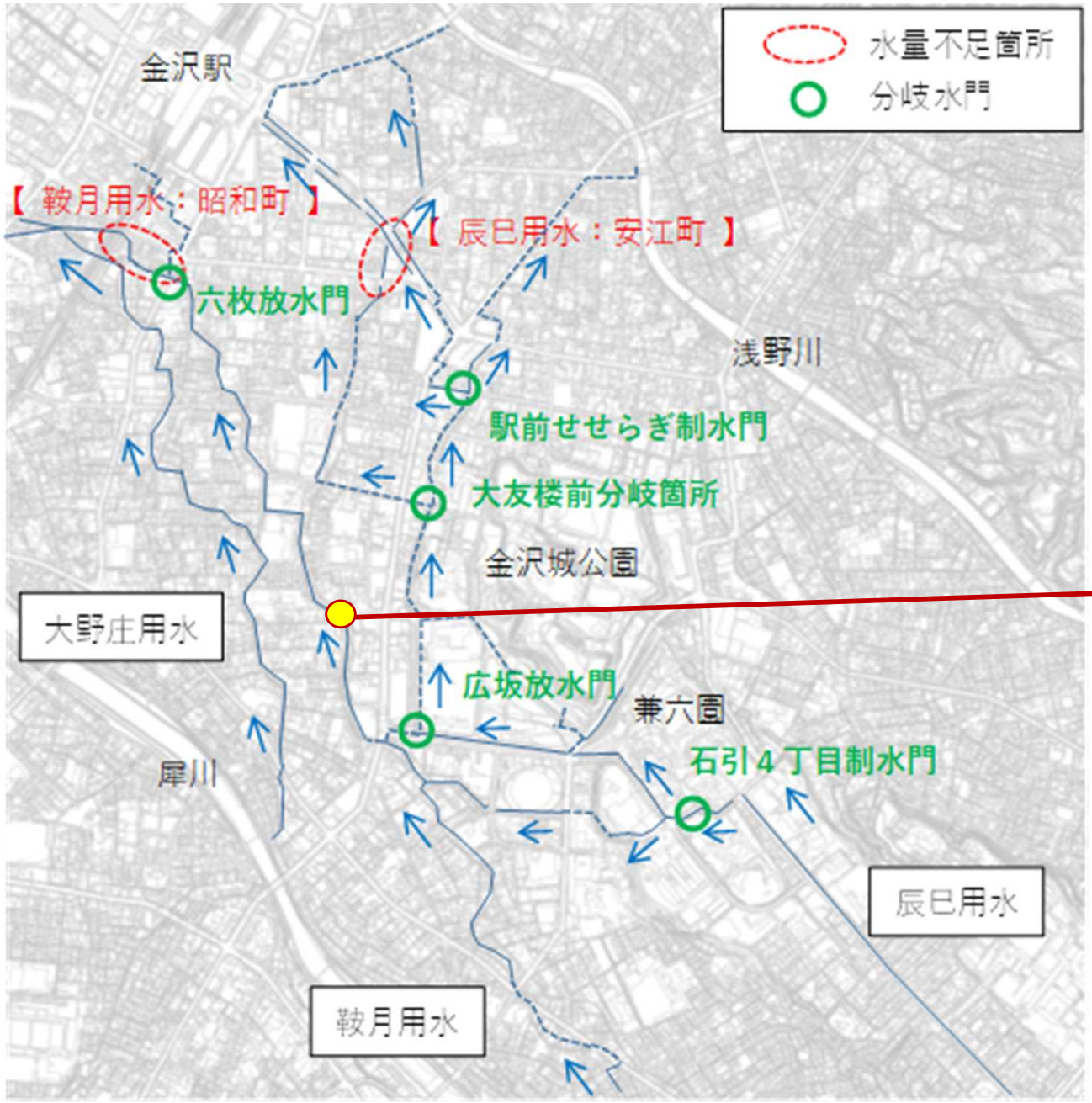
まちなか辰巳用水（高岡町排水路）：安江町

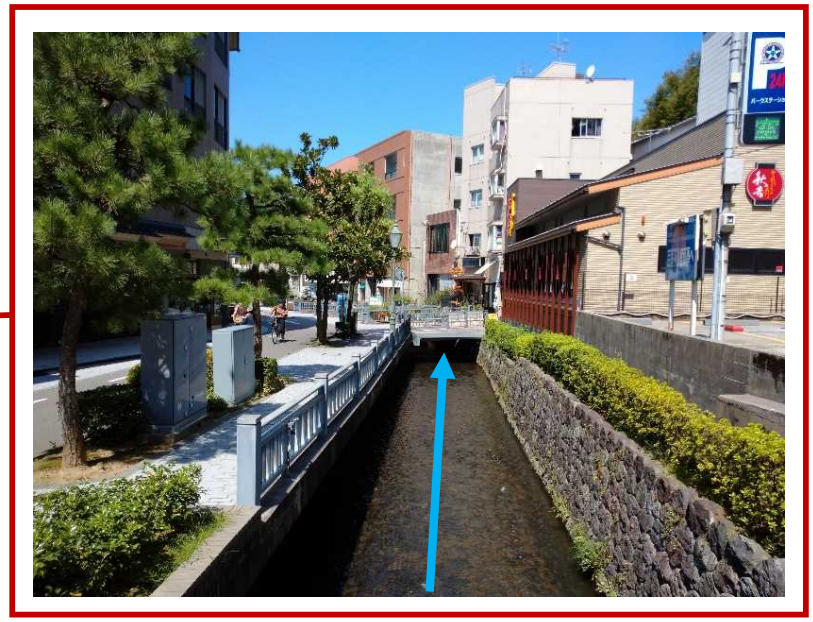
まちなかの用水の流れ



至石引制水門

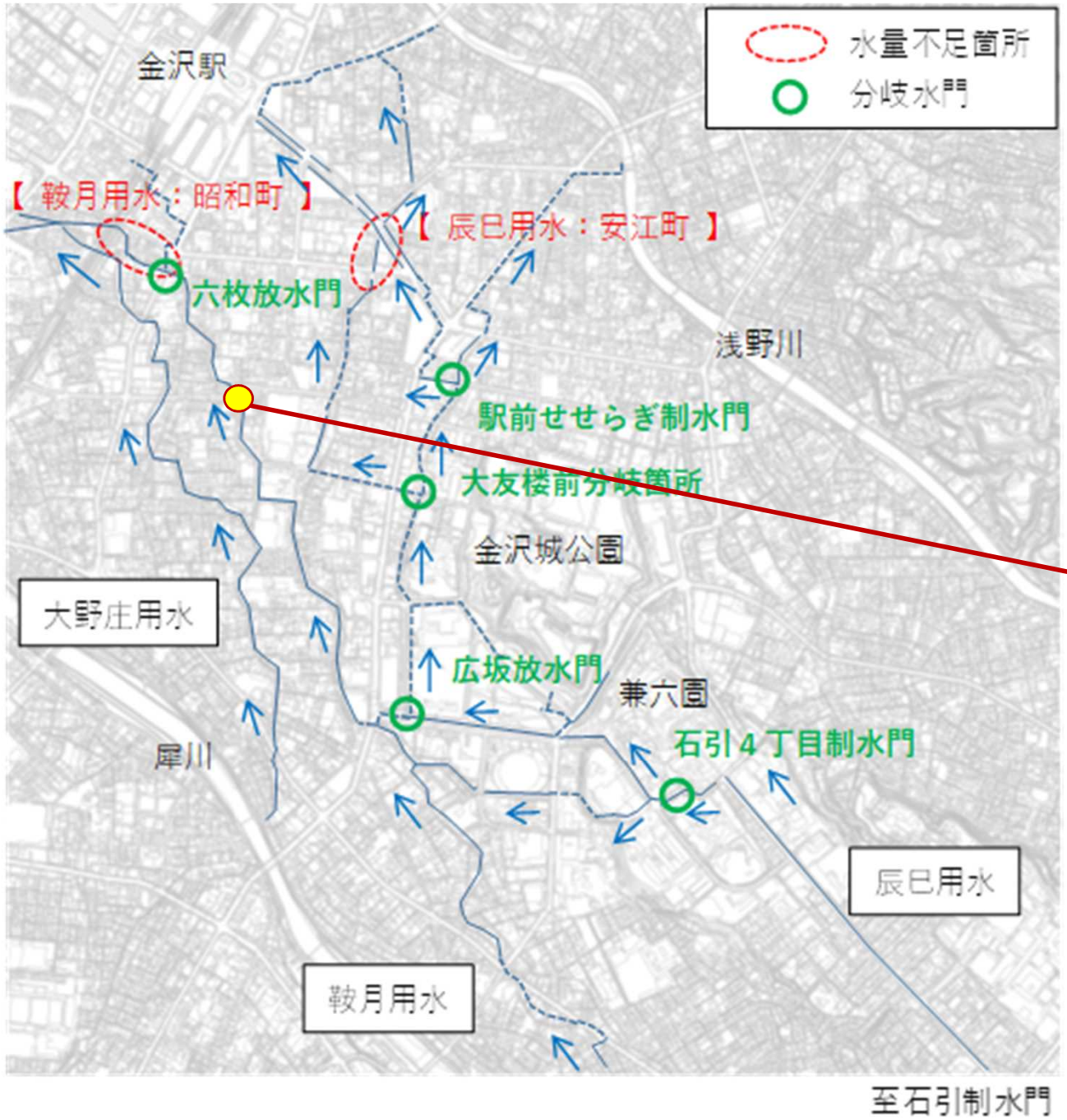
まちなかの用水の流れ（鞍月用水）



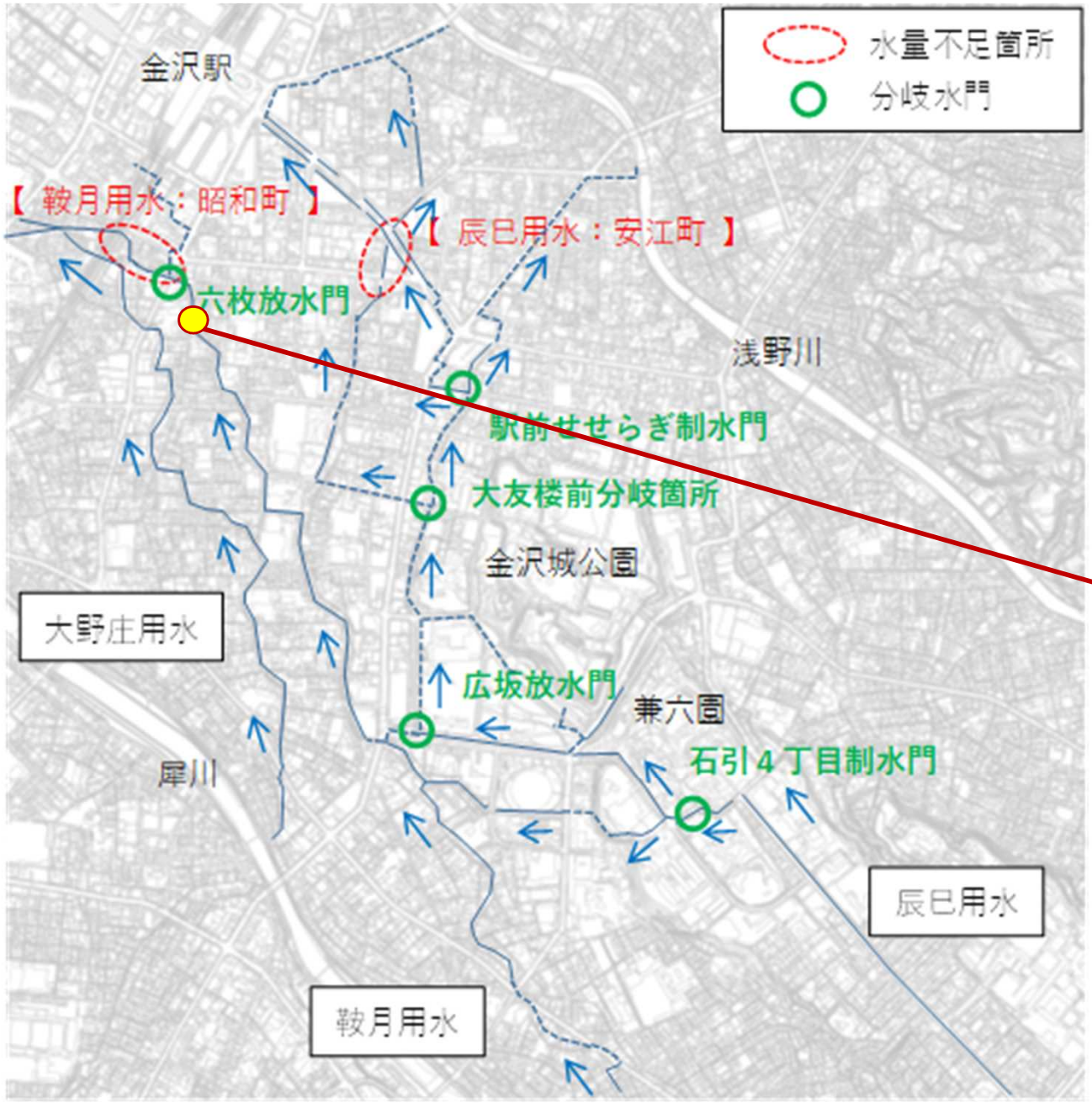


至石引制水門

まちなかの用水の流れ（鞍月用水）

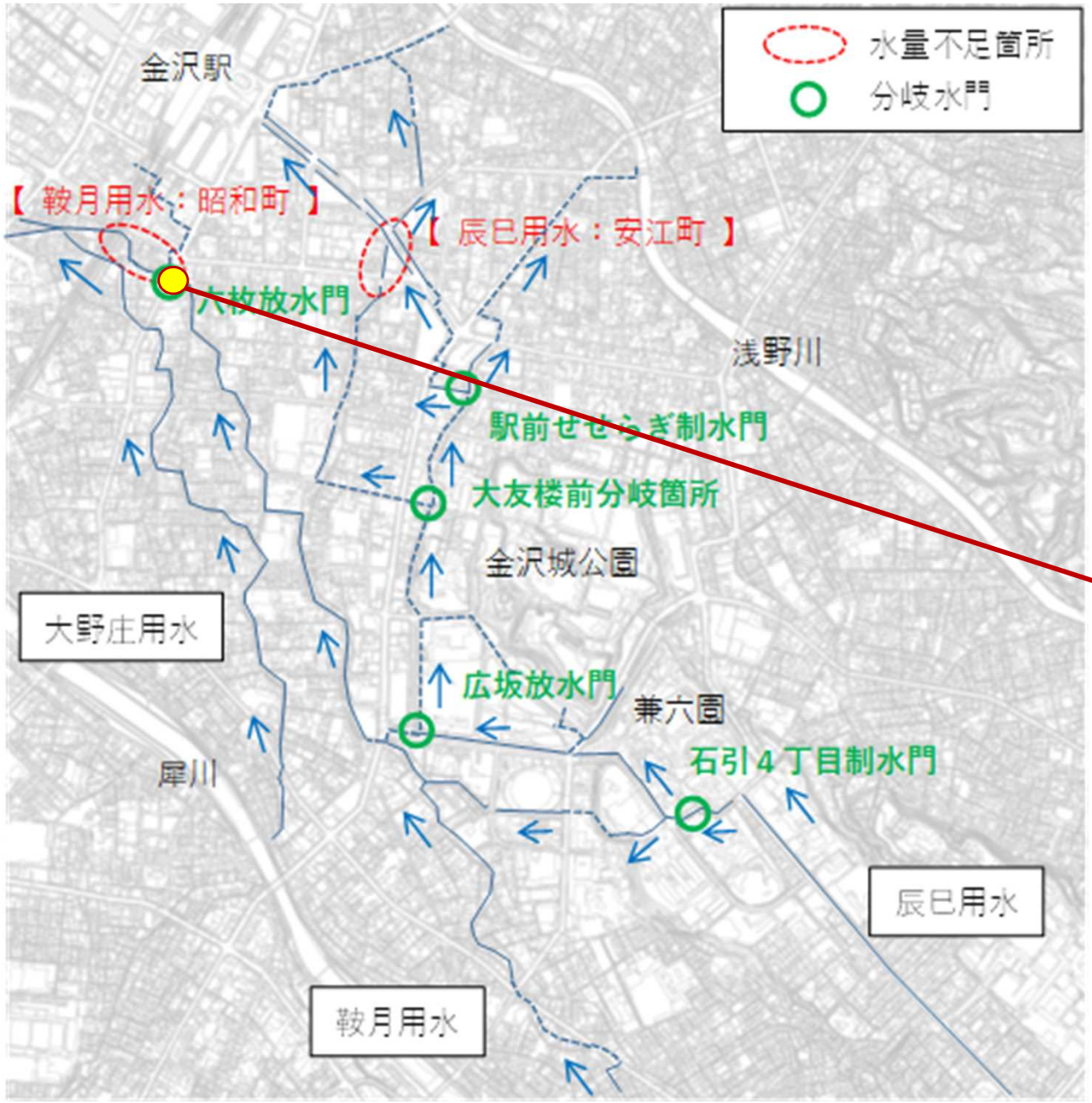


まちなかの用水の流れ（鞍月用水）

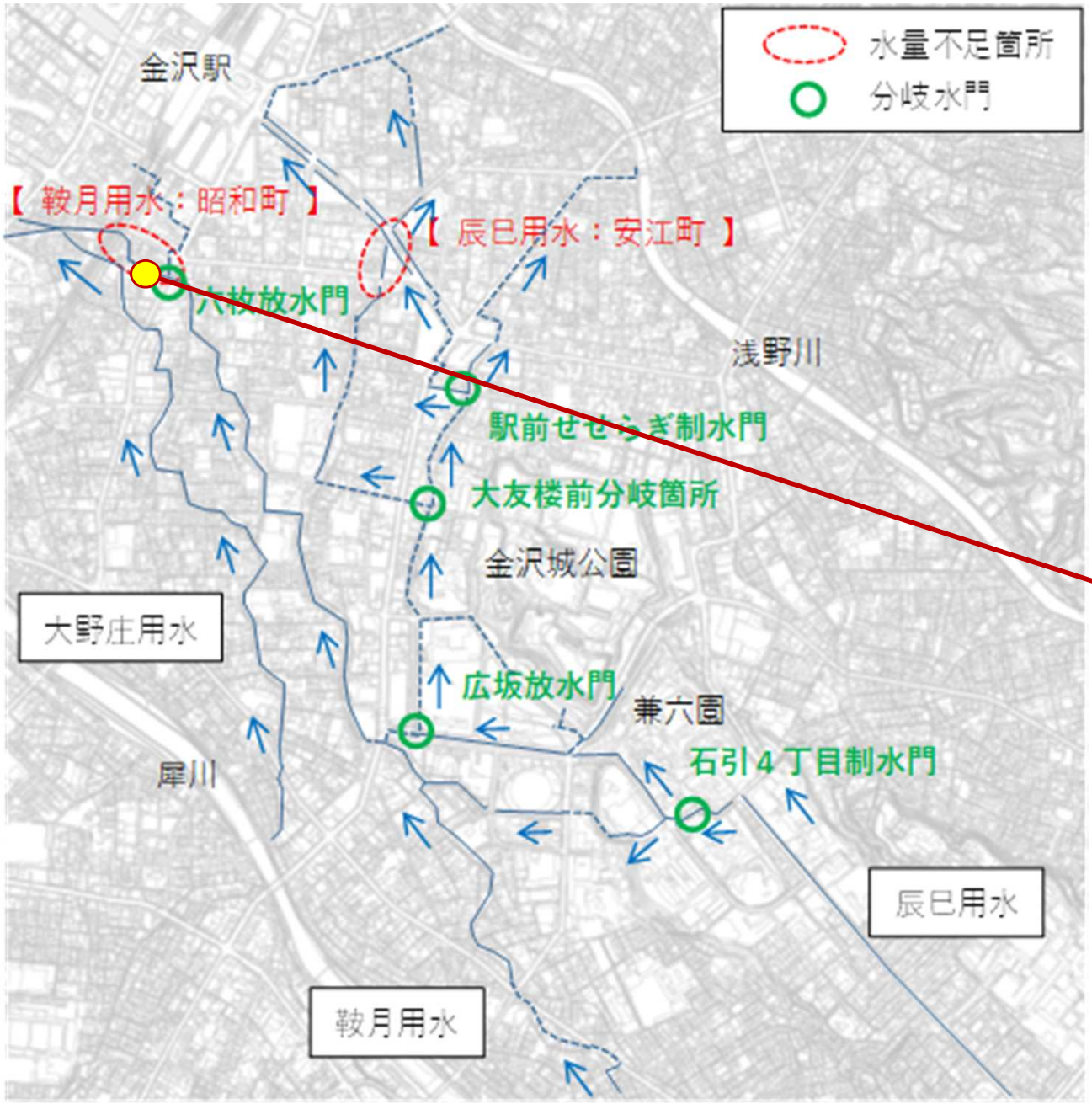


至石引制水門

まちなかの用水の流れ（鞍月用水）

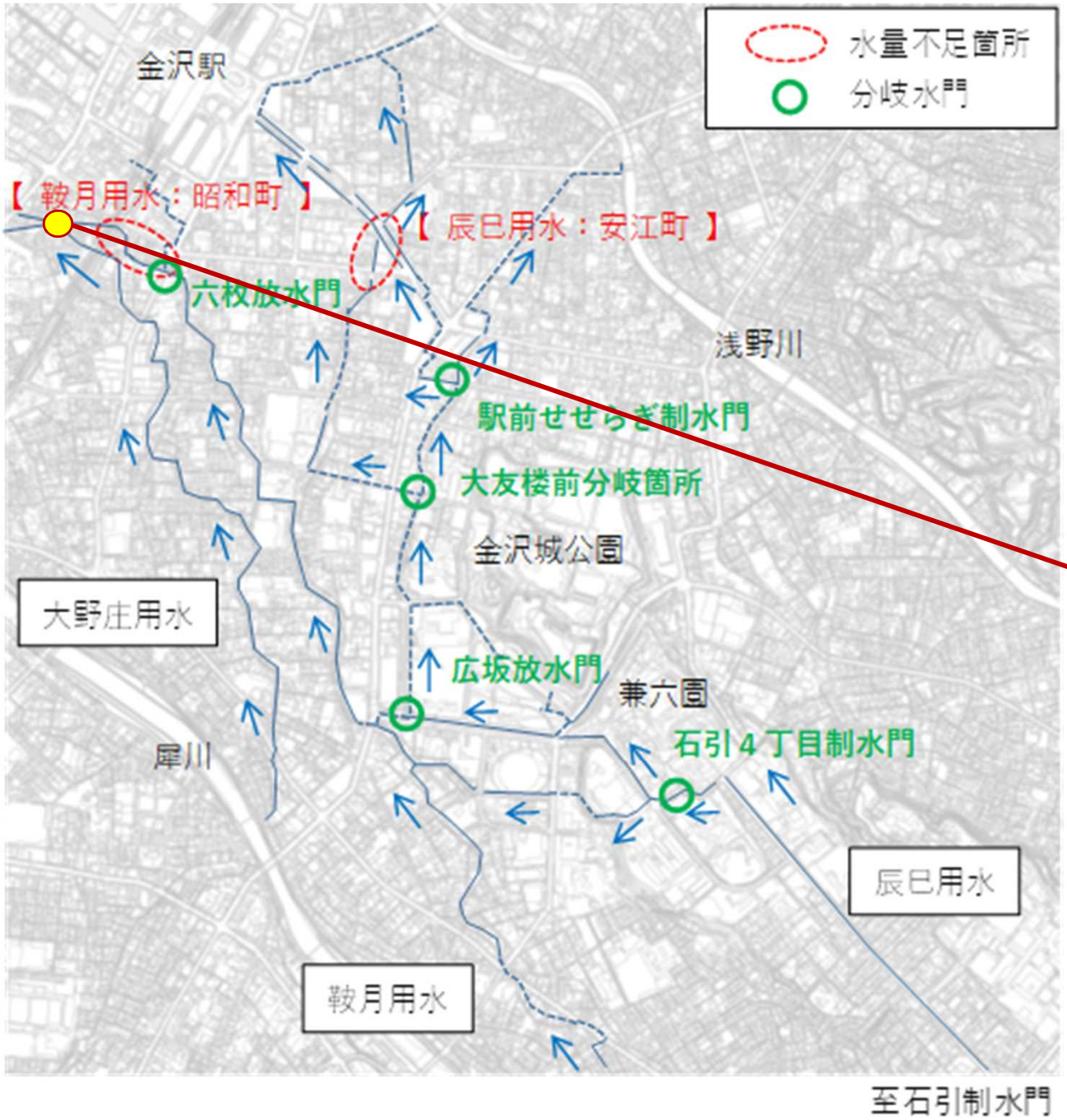


まちなかの用水の流れ（鞍月用水）

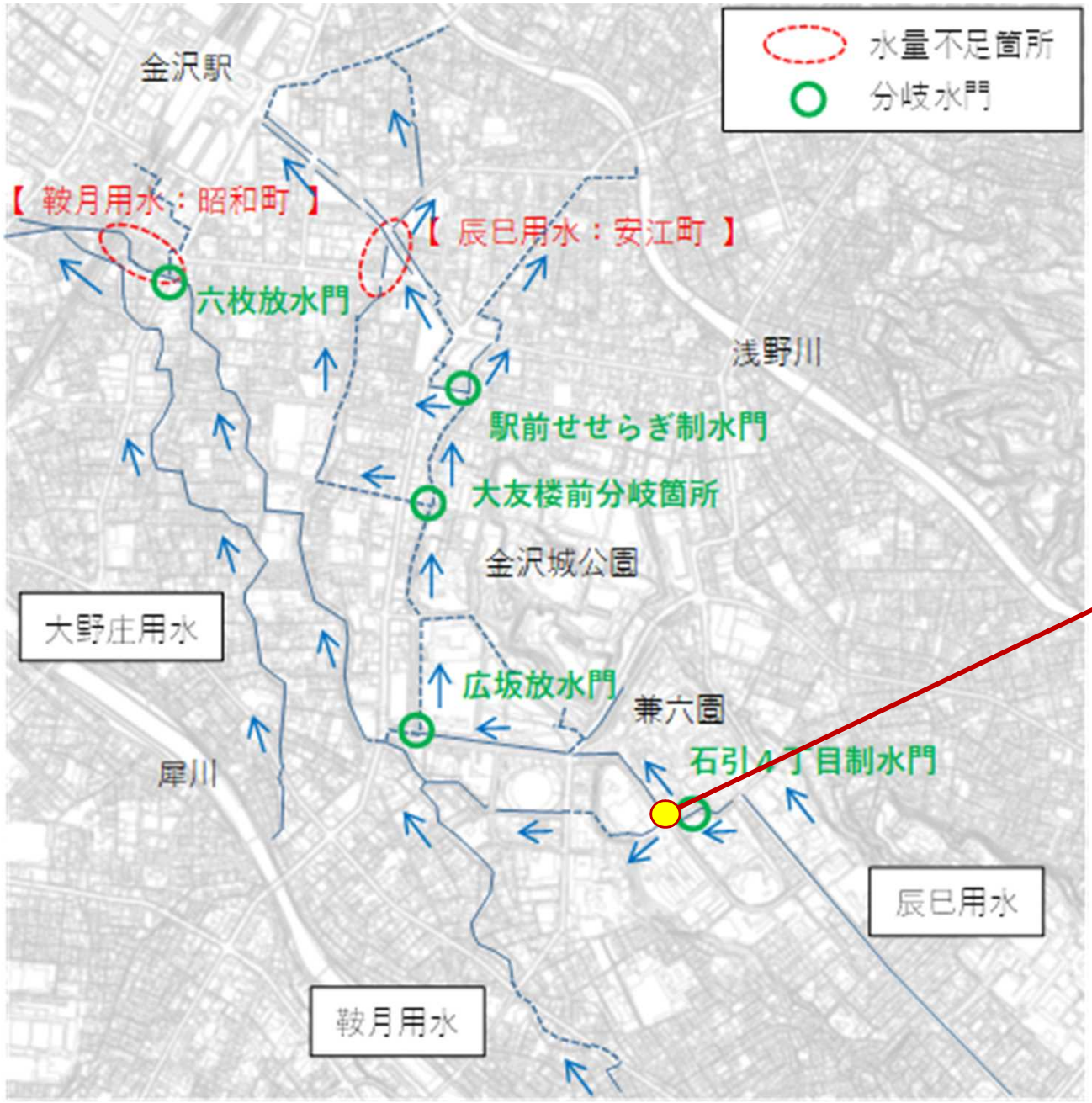


至石引制水門

まちなかの用水の流れ（鞍月用水）

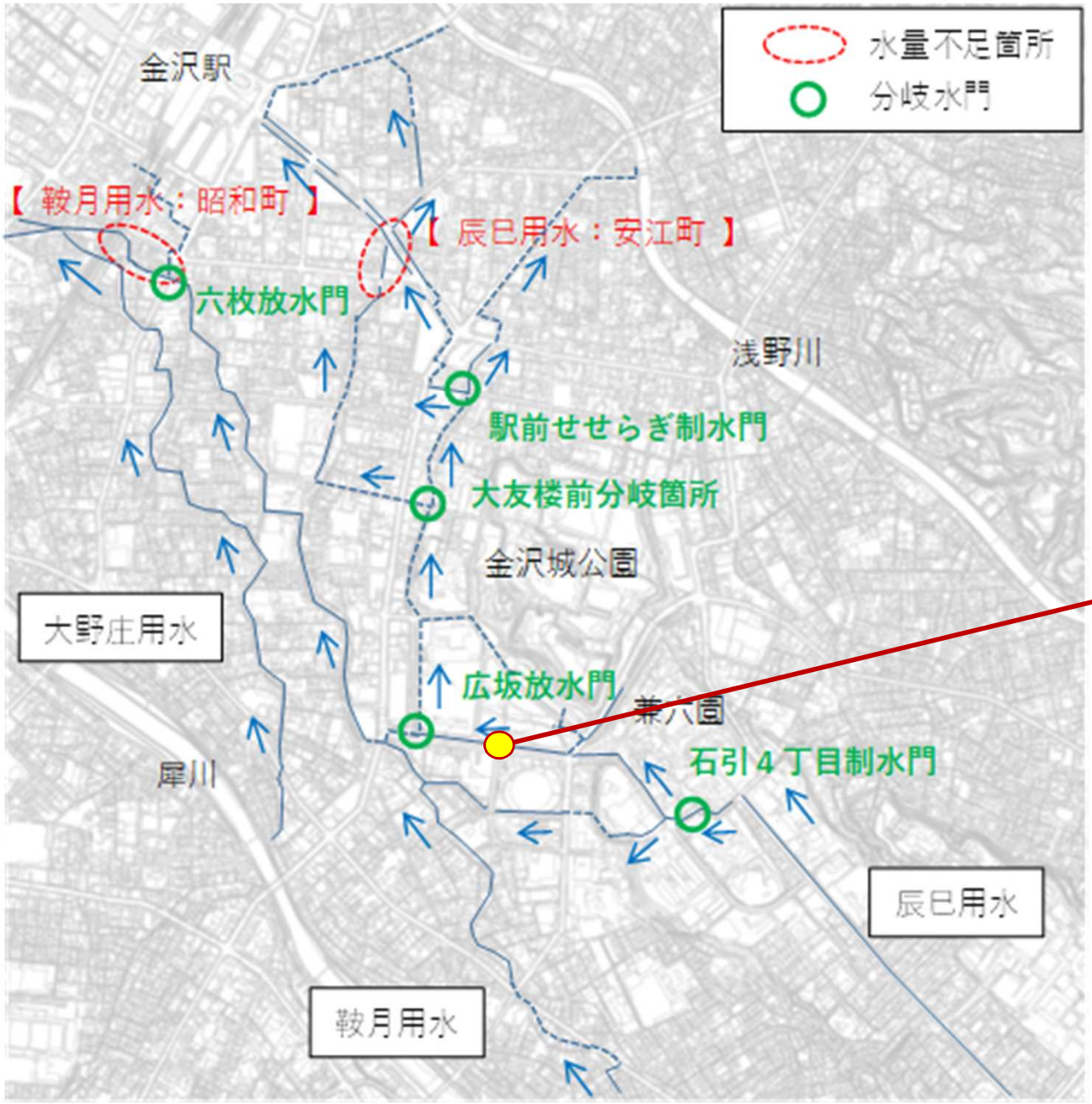


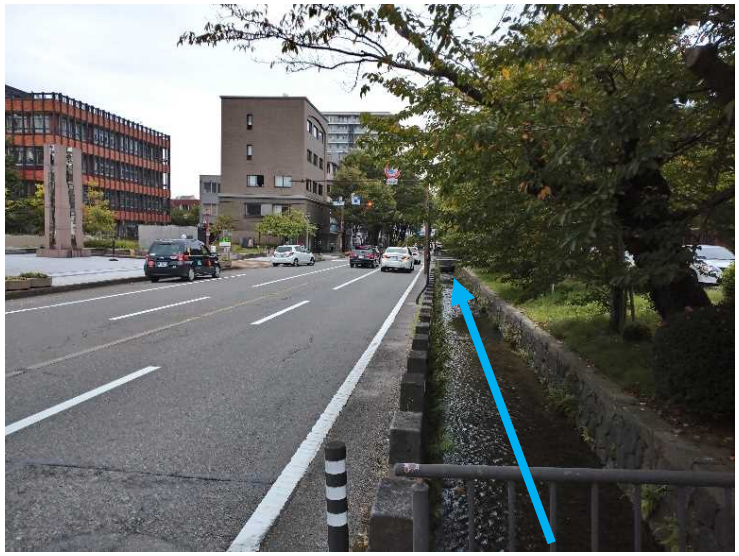
まちなかの用水の流れ（辰巳用水）



至石引制水門

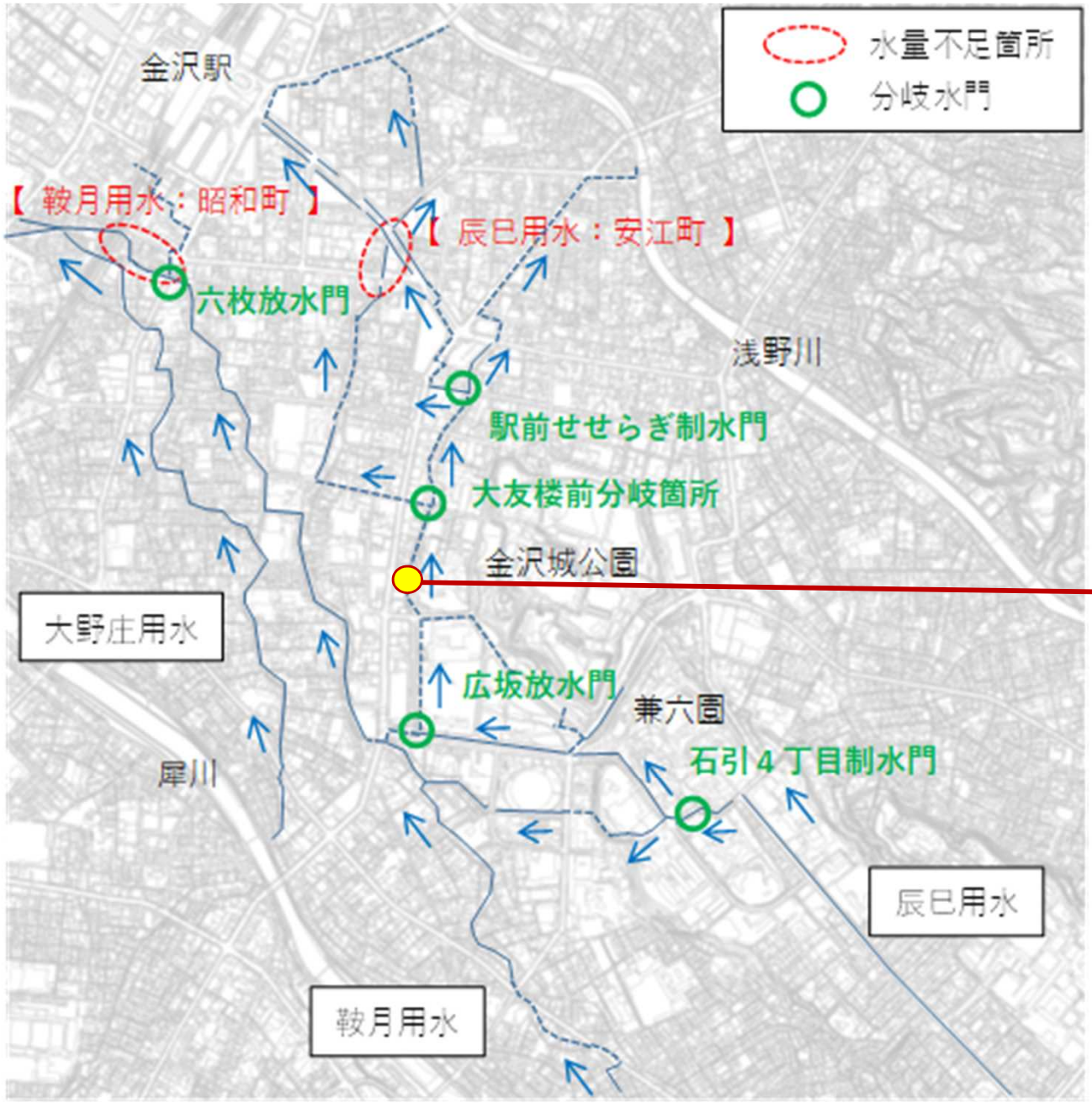
まちなかの用水の流れ（辰巳用水）



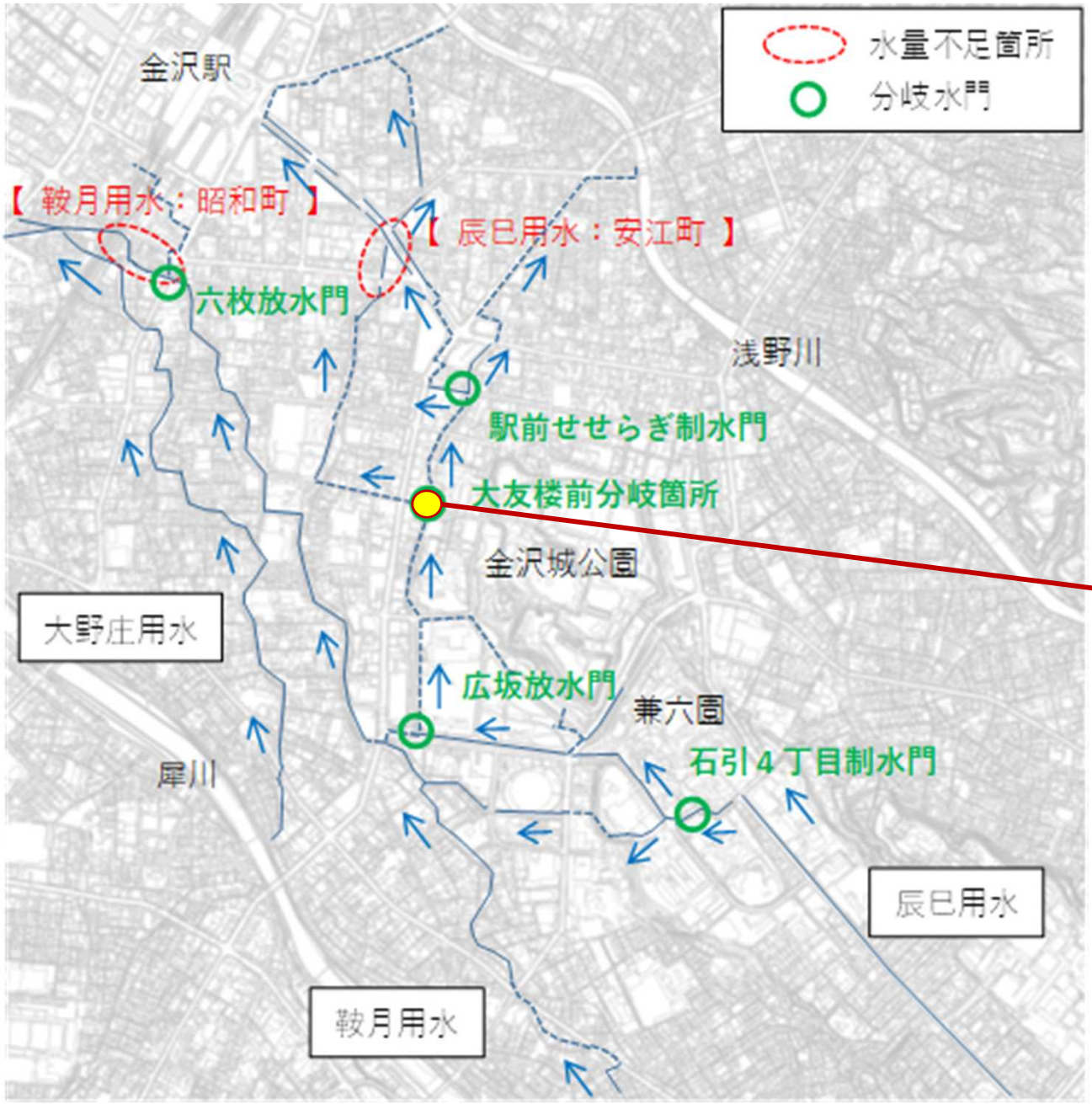


至石引制水門

まちなかの用水の流れ（辰巳用水）

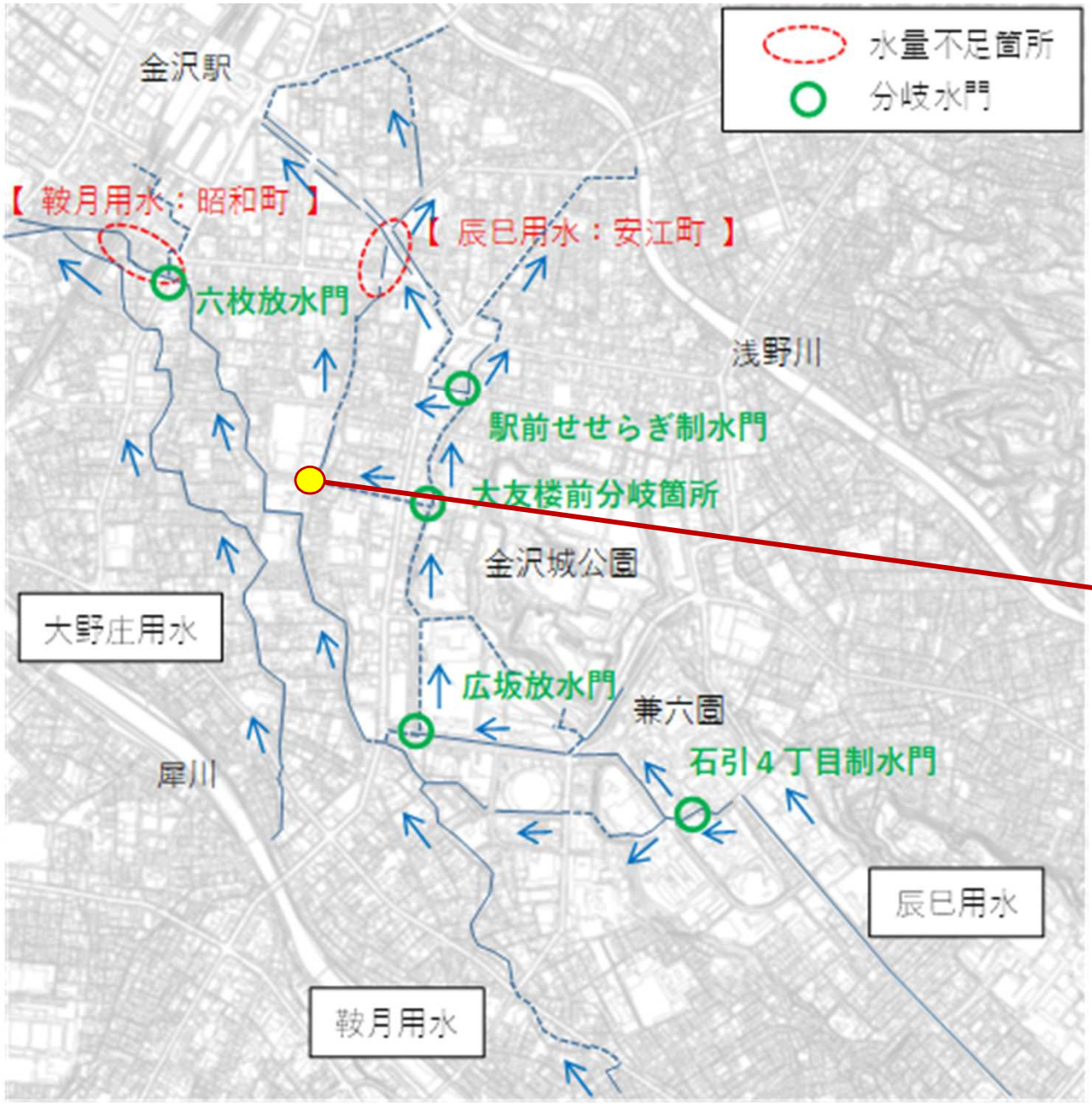


まちなかの用水の流れ（辰巳用水）



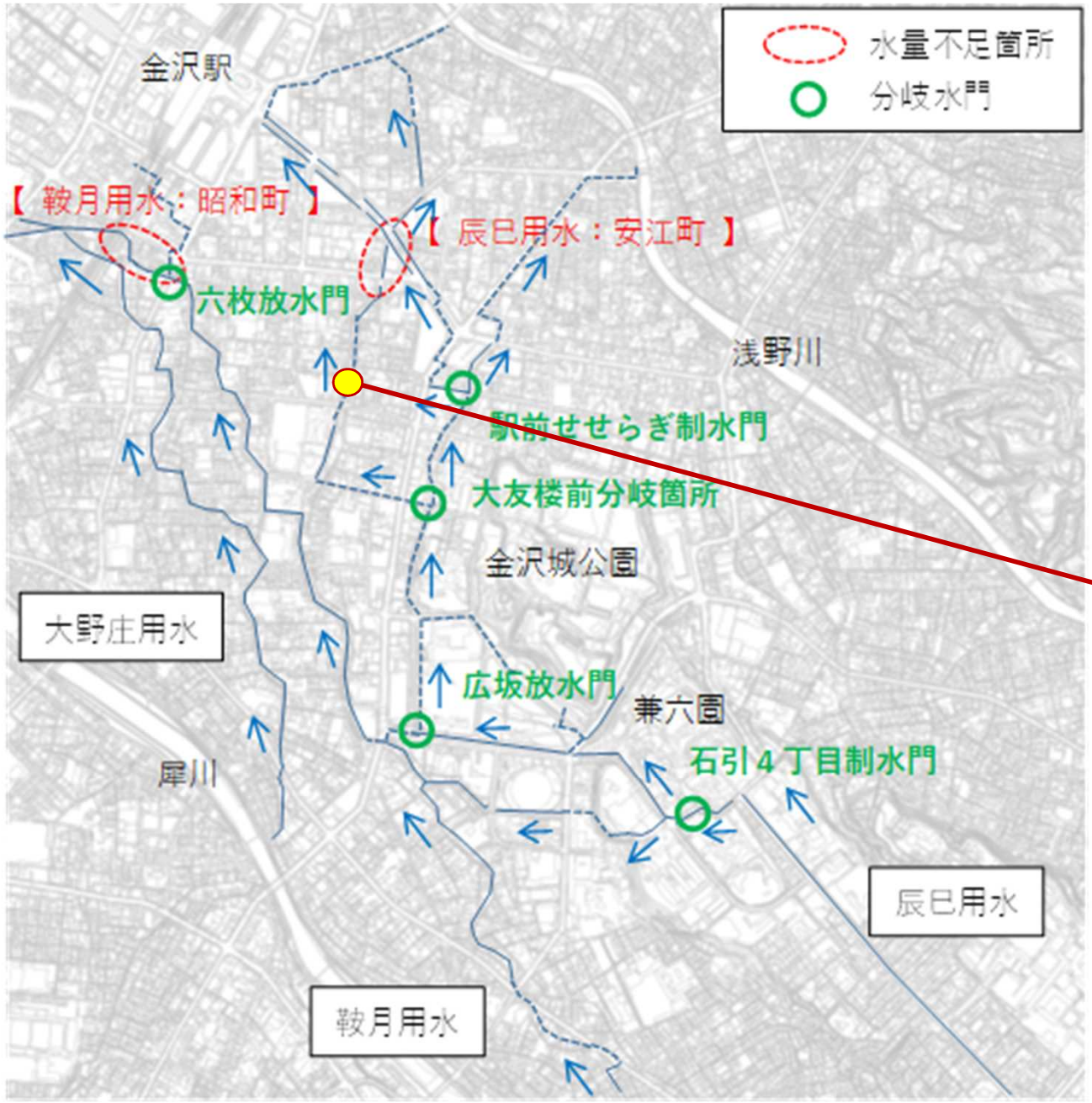
至石引制水門

まちなかの用水の流れ（辰巳用水）



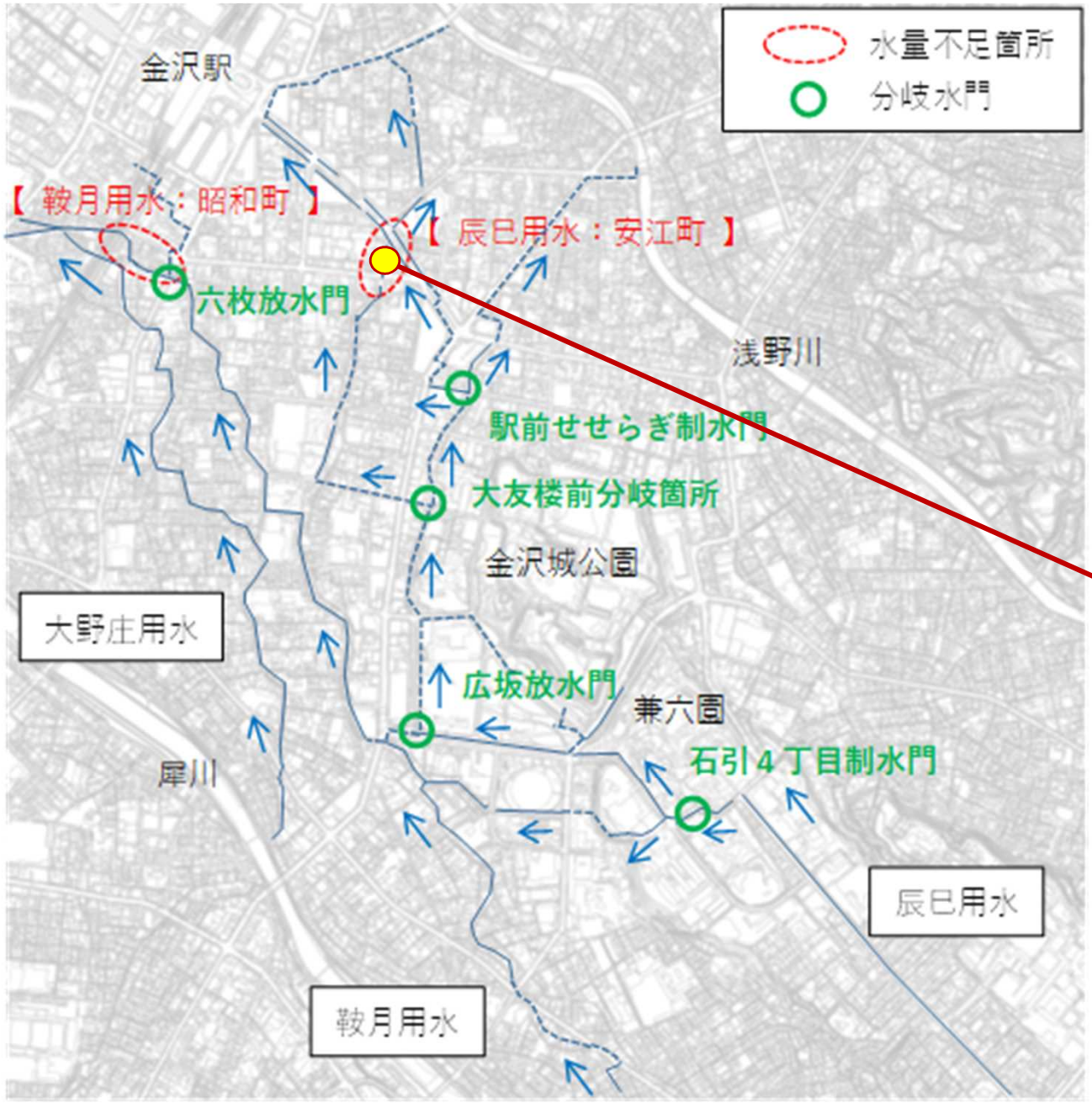
至石引制水門

まちなかの用水の流れ（辰巳用水）



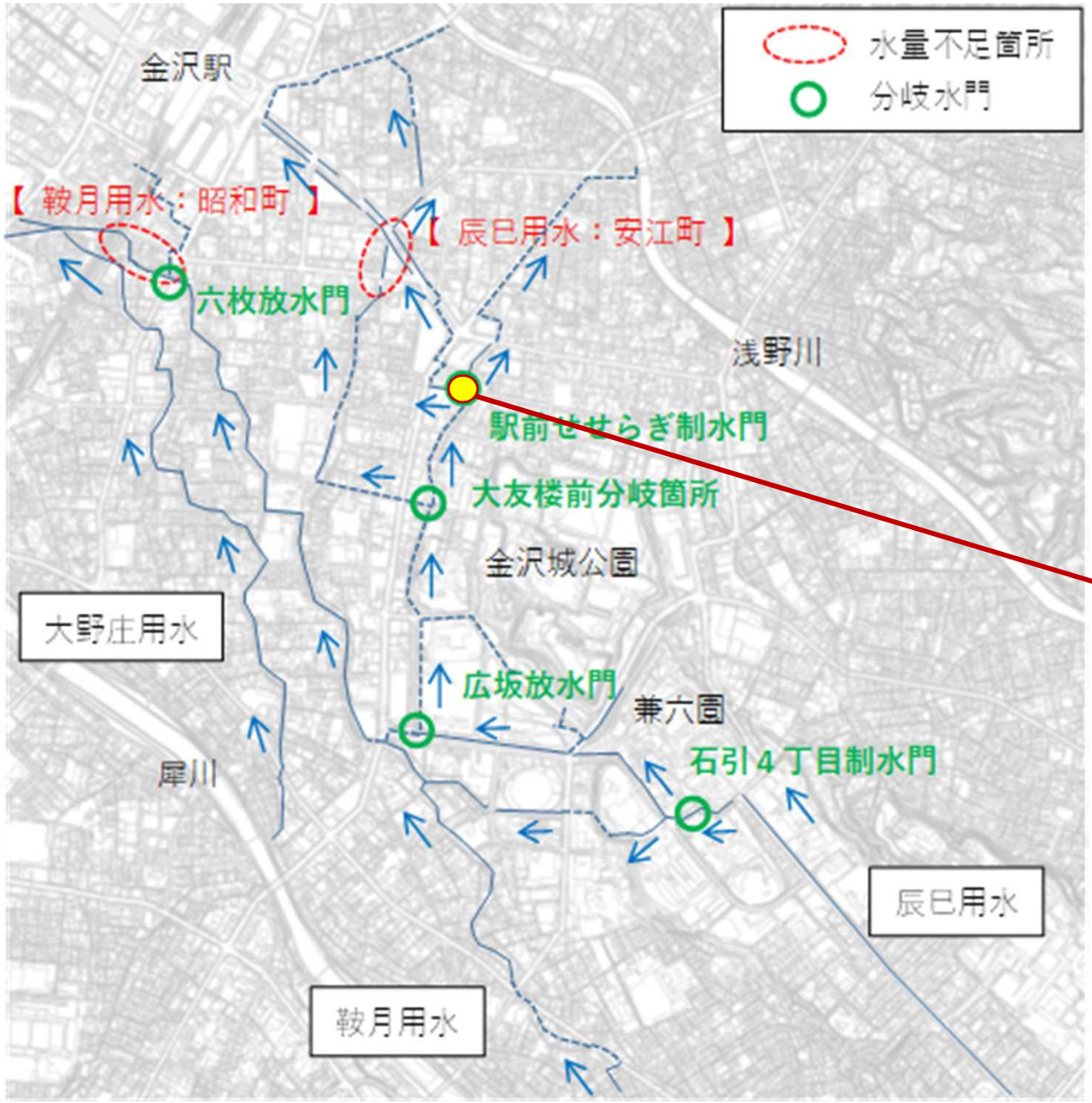
至石引制水門

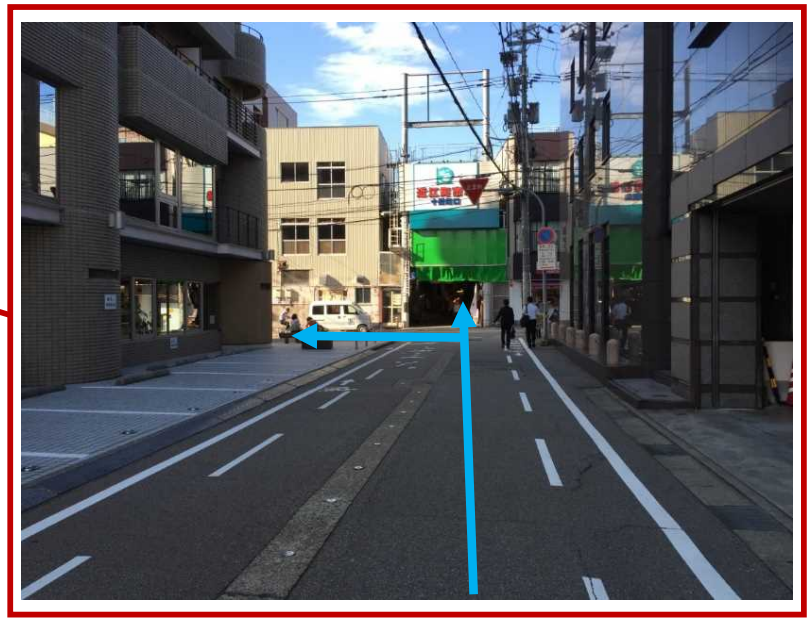
まちなかの用水の流れ（辰巳用水）



至石引制水門

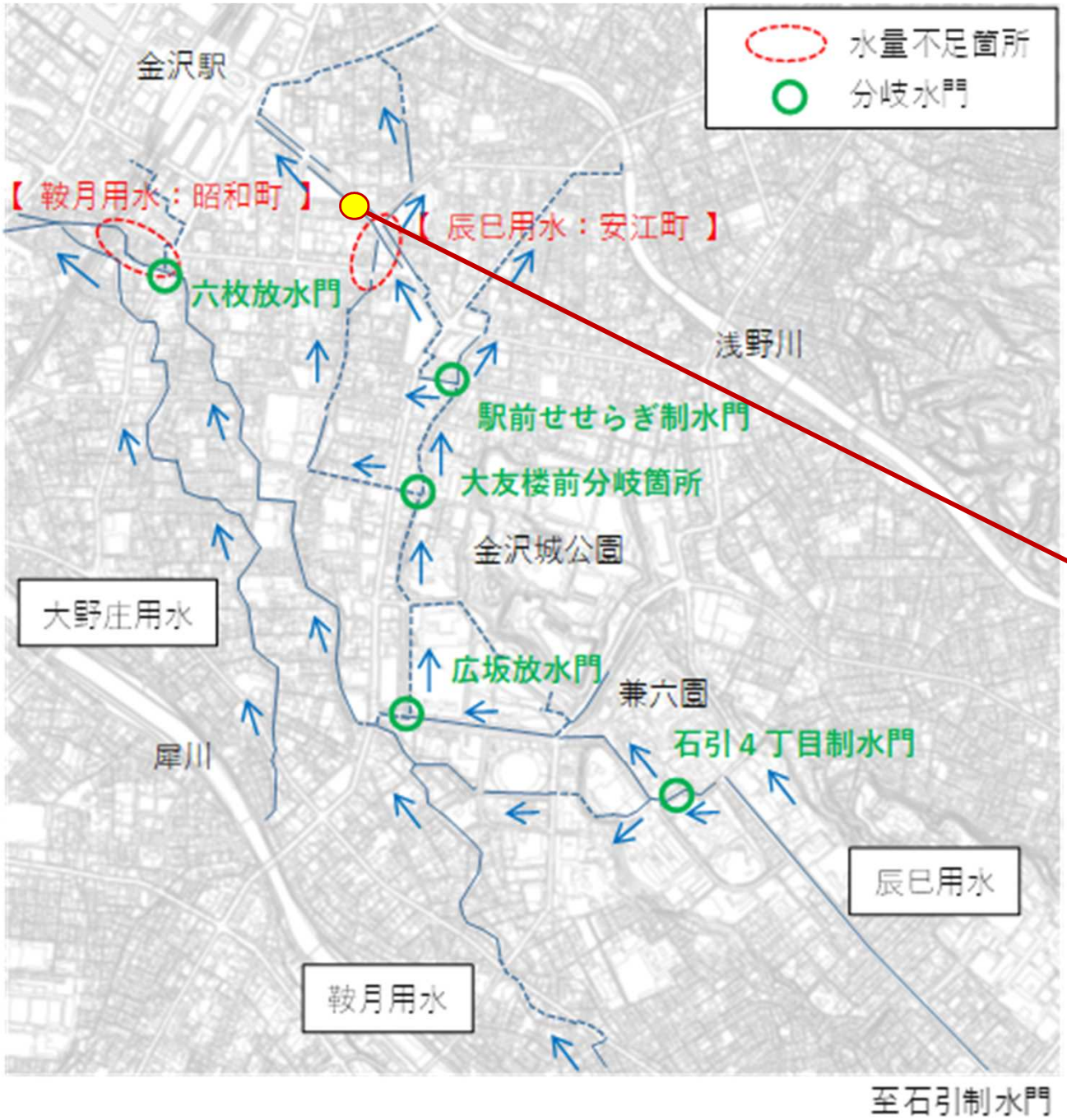
まちなかの用水の流れ（辰巳用水）

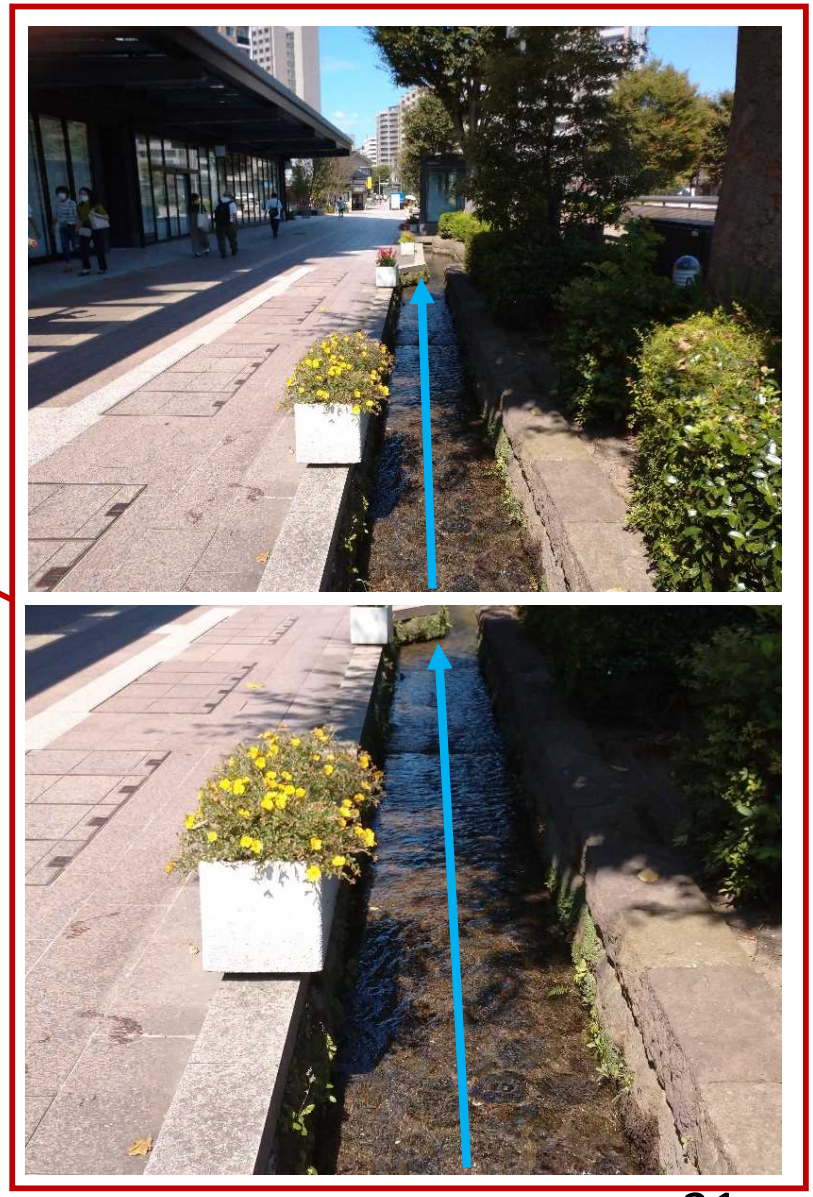




至石引制水門

まちなかの用水の流れ（辰巳用水）





考えられる要因

1．必要な水量の不足

2．分岐箇所における
分水量の偏り

3．漏水

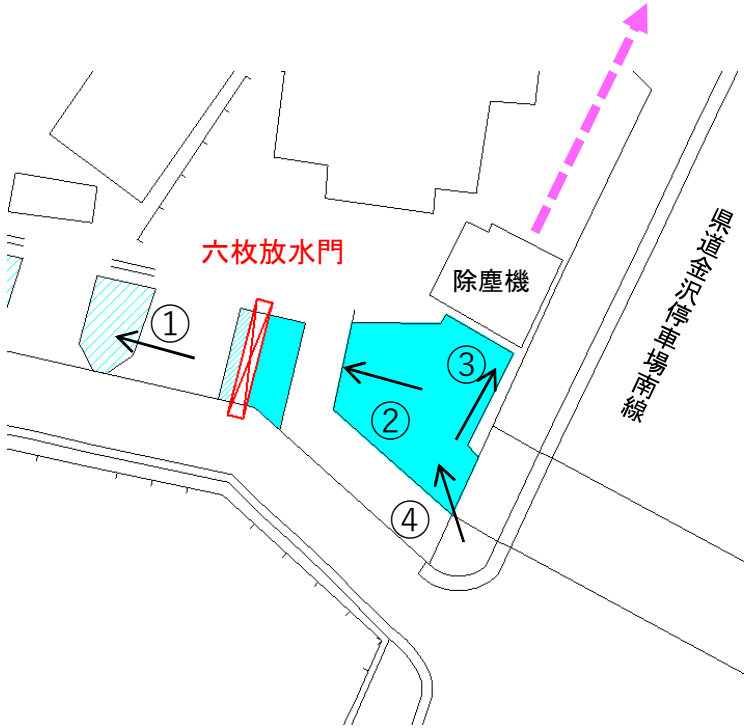
4．ゴミ詰まり等の障害

今年度、
「保全用水清流確保事業」
として調査を実施中

現在の調査状況（鞍月用水：昭和町）

1．現状把握

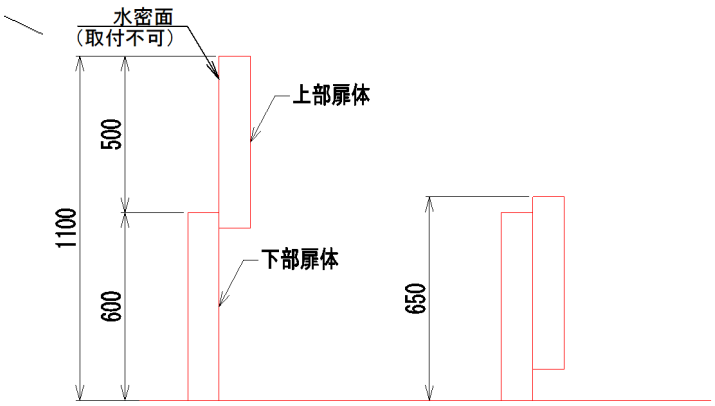
写真②



写真③

写真①

放水門ゲート



写真④

ゲート下部戸あたりの隙間から少し漏れ出している状況

現在の調査状況（鞍月用水：昭和町）

２．灌漑期（４月～９月）は下流の受益者へ確実に水を送る必要がある為、ゲートは閉じている

３．非灌漑期（１０月～３月）は、少しゲートを開け、水を流すことについて、土地改良区と協議、調整中

現在の調査状況（鞍月用水：昭和町）

４．既存のゲートの幅が広いため、少しの開度で水量に大きな変化が生じるなど微調整が難しい

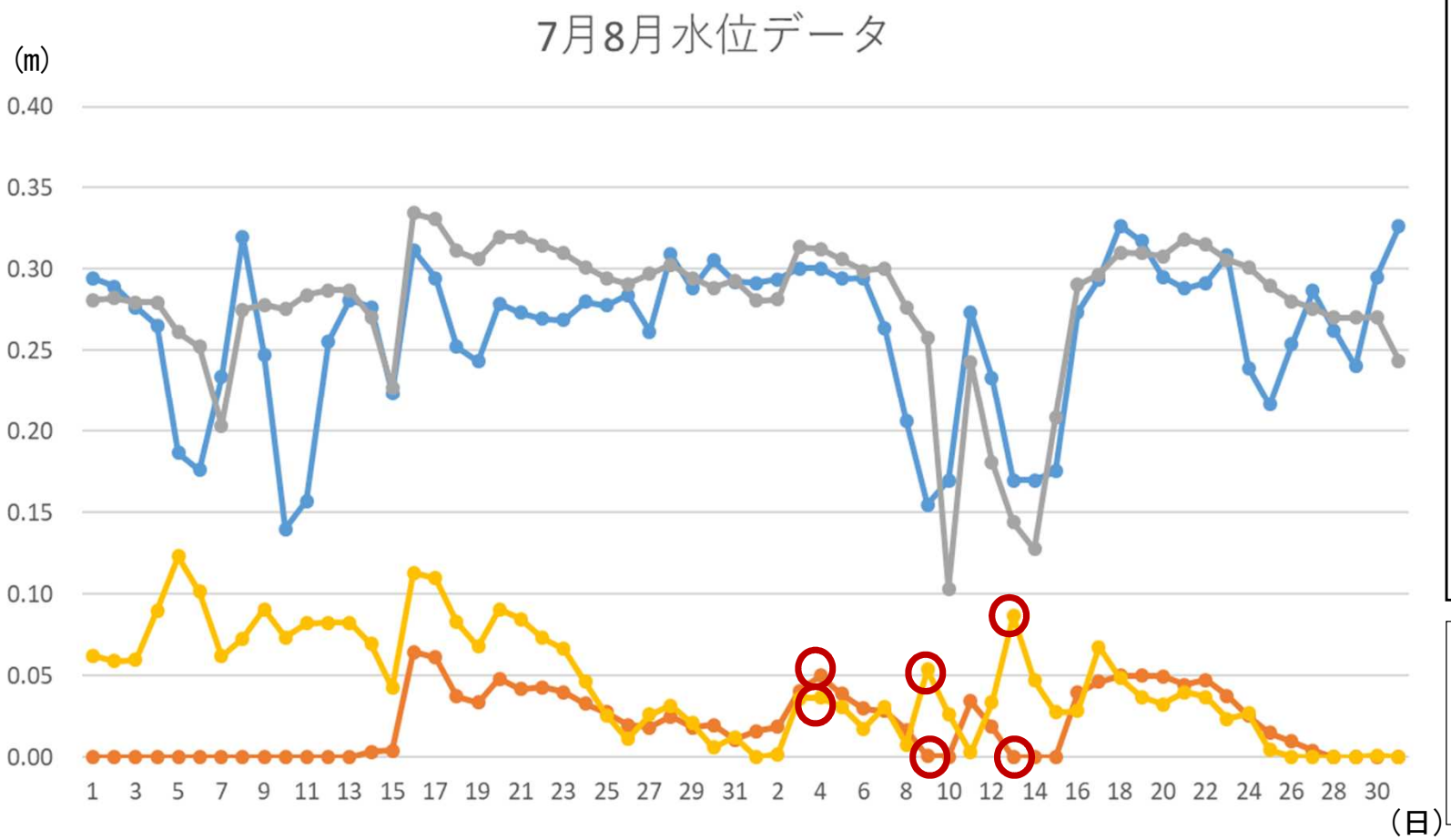
<u>ゲート周りの改良が必要</u>

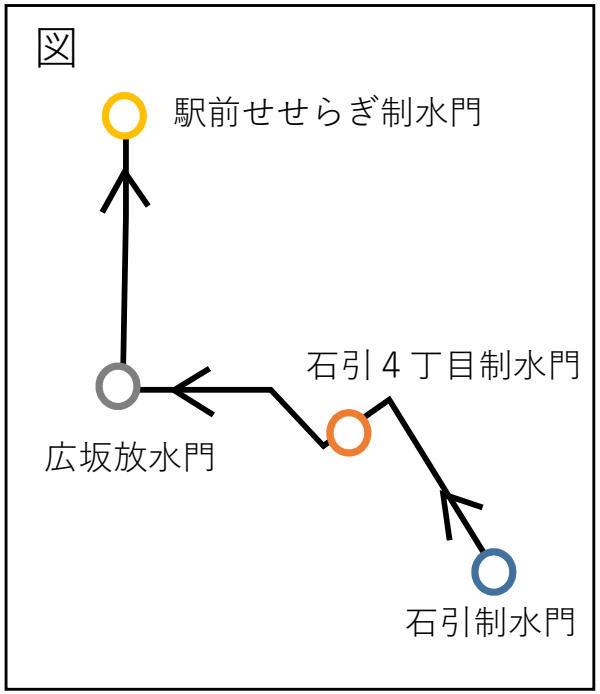
土地改良区と協議しながら効率的な対策を検討

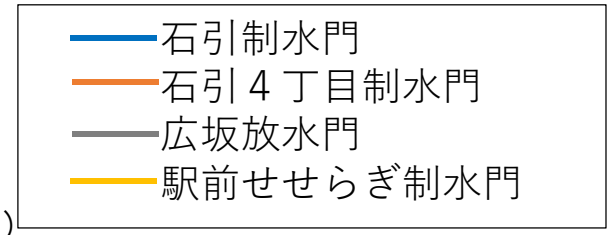
現在の調査状況（辰巳用水：安江町）

1．各分岐点における水位の関係

・上流の水位を増やしても、必ずしも下流部が増えるものではない
（水量以外の別の要因もある）

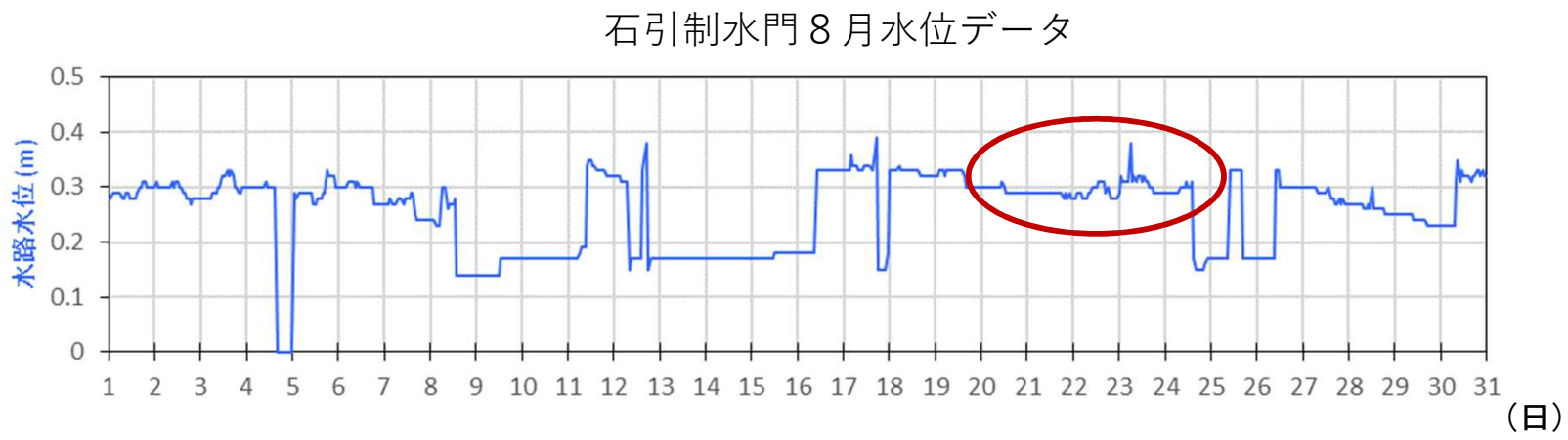


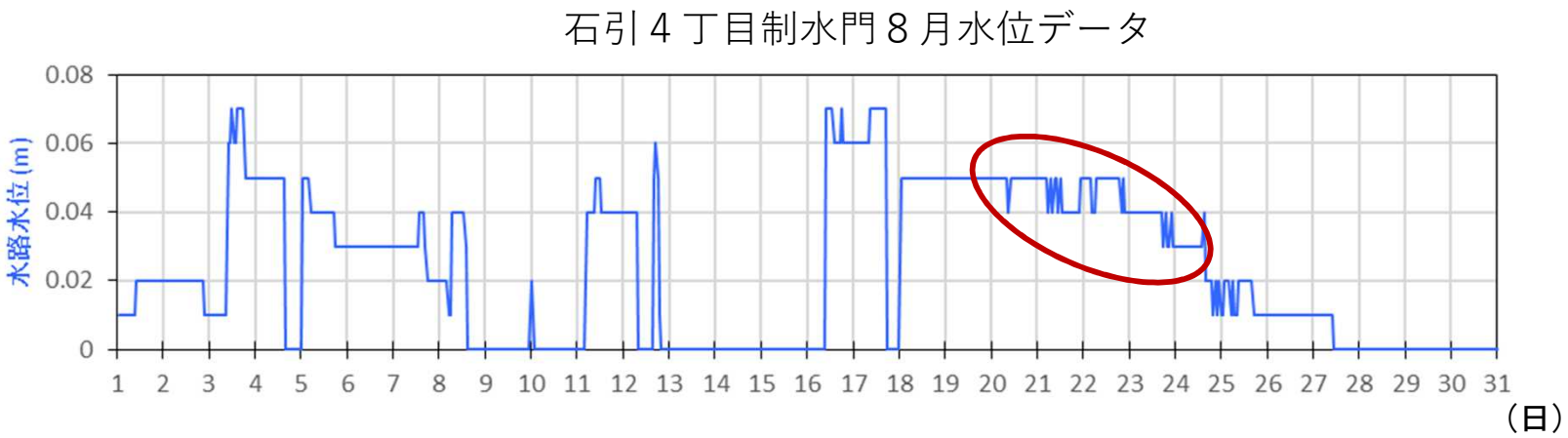


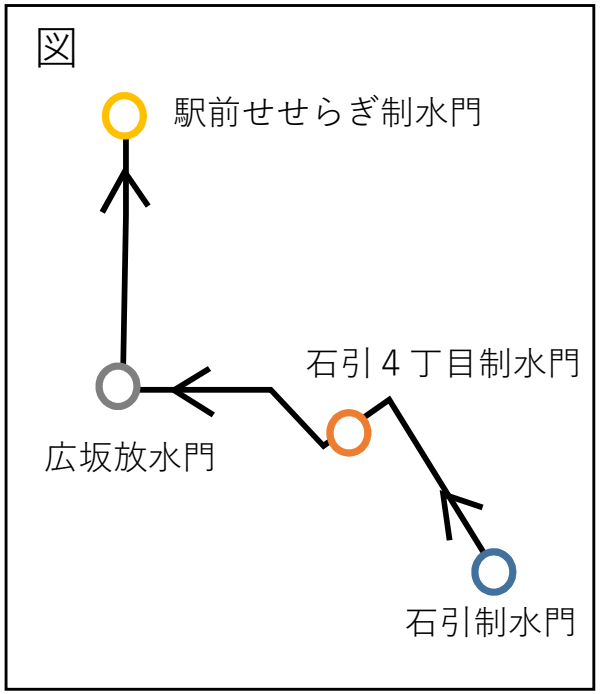


現在の調査状況（辰巳用水：安江町）

２．上流からの水量が減っていなくても石引４丁目制水門から下流の水位が徐々に減っていく







現在の調査状況（辰巳用水：安江町）

３．大友楼分岐箇所で、一定以上の流量が確保できれば安江町まで水は流れる

<u>今後、要因を究明した上で効果的な対策を検討</u>

要因の究明に向け、実施したら良いと思われる調査や確認した方が良いと思われる事項について、様々な観点からご意見を頂きたい